

腰椎後方進入椎体間固定術を受けられる

様の入院計画表

(患者ID: \_\_\_\_\_)

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

岡山赤十字病院 ( ) 病棟 ( ) 科主治医 ( ) 受け持ち看護師 ( ) 薬剤師 ( ) 患者様署名(代理人署名)

	月 日	月 日		月 日	月 日	月 日	月 日
	入院日 (手術前日)	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3～9日目	術後10～12日目 (退院日)
		手術前	手術後				
目標	手術について知っている 術後の経過を知っている		鎮痛剤を使用して疼痛を コントロールすることができる	疼痛コントロールができる。		コルセットを装着して歩行ができる	・退院後の生活の注意点を 知っている ・退院後の生活に不安が ・主治医より病状経過の 説明があります ・退院計画書をお渡しし ます ・次回受診日をお知らせ します ・看護師・理学療法士か ら退院後の生活について 説明します
説明	・入院、手術について主治医と看護師が 説明します 説明日( 月 日) ・入院療養計画書、手術説明同意書、抗菌 薬 問診表をお渡しします ・麻酔科医と手術室の看護師の術前訪問が あります ・麻酔科医より麻酔同意書をお渡しします ・T字帯、バスタオルを準備して下さい (名前を記入して下さい)	・手術の予定時間は( ) 時( )分です ・ご家族の方は、病室かデ イルームでお待ち下さい	・手術後の説明がありま す 説明日( 月 日)	・リハビリのため の靴を準備して下 さい	・ガーゼ 汚染があ ればガー ゼ交換を します	・退院指導を行 います	
検査	・検査があります (外来で済まされている場合はありませ ん) 採血、検尿、心電図、胸部レントゲン ・体温、血圧、脈拍を測ります	・体温、血圧、脈拍を 測ります	・体温、血圧、脈拍を 測ります	・体温、血圧、脈 拍を測ります ・血液検査があり ます		・術後4日目と 7日目に血液検 査があります ・8日目にCT、 レントゲンの検 査があります	
治療 処置 薬剤	・コルセットの採型をします (手術後になる場合があります)	・手術衣に着替えます ・排便がなければ浣腸を します ・麻酔科医の指示する 薬のみ内服して下さい	・点滴をします ・体の具合や食事の量により 点滴を止めます ・抗生剤の点滴をします ・痛みに対して鎮痛剤を使用 します ・術部に血抜きが入って います ・肺塞栓予防のため、足にス トッキングと器械を着けます	・抗生剤の点滴をし ます (主治医の指示があ るまで続きます) ・尿の管を抜きます ・歩行が可能であ れば肺塞栓予防の ストッキングと器械は はずします	・術後2 日目に血 抜きの管 を抜きま す	・術後8日目に 抜糸を行います	
安静度	・自由です	・手術室までは( )で 行きます	・麻酔の副作用予防のため ベッド上安静です	・コルセット装着にて自由です ・医師の指示でリハビリが始まります、平行棒内での立位練習から歩行練習へ移ります			
食事	・普通食又は治療食	・( )時以降は絶食です ・( )時以降は絶飲食です	・( )時から飲水できます ・( )時から食事ができます	・普通食又は治療食			
清潔 排泄	・シャワーに入れます 腰をきれいに洗って下さい		・尿の管が入っています	・タオルで体を拭きます	・傷の状態をみ てシャワー浴が 可能となります		
その他	痛みや吐き気、出血などの症状がありましたらお知らせ下さい。 ご不明な点がありましたら、遠慮なく医師、看護師にお尋ね下さい。			備考欄			

上記の入院診療計画表は、あくまで入院中の目安です。状態によっては多少変更があることをご了承下さい。

岡山赤十字病院 開始年月:H22.7

特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○)

改正年月: H30.1 H30.9

総合的な機能評価: 自立・一部介助・全介助